

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号1）

1 本時のねらい

- ・避難所生活で気をつけるべきことを相手の立場に立って考える活動を通して、当事者意識と相手を思いやる態度を養う。

2 本時の授業

時程	内容	備考
導入 10分	○避難所生活の様子について学ぶ。	・PowerPoint を使用して、4 択のクイズ形式で進める。
展開 30分	○避難所の利用マナーやルールについて学ぶ。(8分) ○2枚の避難所の写真を見比べて、違いを見つけ、発表する。(8分) ○避難所生活において、避難してきた人が安心して生活するために必要なマナーやルールについて個人で考える。(8分) ※避難してきた人の例 ①高齢者 ②小さな子ども連れ家庭 ③ペットがいる ○個人で考えたルールやマナーについて生活班をつくり発表し合う。(6分)	・動画を視聴する。(6分7秒) ※ワークシートを配布する ・避難してきた人の立場に立って考えさせる。
終末 10分	○学習活動を通して考えたルールやマナーをもとに、避難してきた人にどのような声かけや対応をすると安心して生活することができるか考える。(5分) ○個人の意見を発表し、学級全体で共有する。(5分)	■相手の立場に立って避難してきた人が安心して生活することができる声かけや対応を考えることができている。(評価規準) ※ワークシートを回収する

避難所ワークシート

めあて 避難所生活で気をつけるべきことを相手の立場に立って考える

1 下の2枚の写真は同じ避難所の様子です。2つの写真の違いを書き出してみよう。

プライバシーに配慮されていない体育館 仕切り等なし ※著作権等により掲載しません	プライバシーに配慮されている体育館 仕切り等あり ※著作権等により掲載しません
--	---

2 避難所生活で、次の①～③の人の立場で避難してきた人が安心して生活するためにはどのようなマナーやルールが必要なのか考えよう。

	ルール	マナー
① 高 齢 者		
② 小さな子ども 連れの家庭		
③ペットがいる人		

3 本時の学習を振り返って、避難してきた人が安心して生活できるためにどのような声かけや対応をしたらよいのかセリフを考えよう。

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号2）

1 本時のねらい

- ・HUG ゲームを通して、避難所の運営について学ぶ。また、地域防災に関わる姿勢を育み、新たな視点で「防災教育」を考える機会を作る。

2 本時の授業

時程	内容	備考
導入	○オリエンテーション ・避難所運営に必要なことの説明 ・HUG ゲームについての説明	・スライドに従って導入説明
展開	○HUG ゲームの実施 ①グループ分け・会場レイアウト 8人のグループで行う。会場レイアウトは机を島型に配置し、避難所となる体育館や教室が書かれた図面を置いてゲームをする。 ②役割分担 各グループでカードの読み上げ係を決める。読み上げ係は、途中で交代してもOK。 ③ゲーム実施 読み上げ係は、カードを順番に読み上げ、プレイヤーに渡す。プレイヤーは、避難所の通路や地区割りを相談して図面に書き込んだり、避難者カードを配置する。また、イベントカードでは、避難所に貼るポスターやルールを作ったり、支援物資などのイベント対応を考えたりする。避難者カードを全て配置したら、ゲームは終了。 ○意見交換 ・工夫したことを班ごとにA4白紙に書く。 ・全体で共有する。	・事前に各クラスで周知されている1グループ8人で構成されているグループで行う。 (各クラス5グループずつ) ・途中10分休憩をはさむ。 ・名前ペンのような太字ペンを使用する。
終末	○感想やお礼の言葉 2クラスから代表して1人ずつの学年委員が言う。 ○片付け 参加者でカード、付箋を束ねて本部に返却する。	・1、2組代表生徒 ・3、4組代表生徒

※時間割

	1組	2組	3組	4組
1時間目	避難所設営 HUG ゲーム		数学	理科
2時間目			体育	
3時間目	数学		避難所設営 HUG ゲーム	
4時間目	理科	技術		

避難所 HUG（避難所運営ゲーム）振り返りワークシート

1 下の①～⑦に対して、HUGの中でどれくらい考えることができましたか。

それぞれの項目について当てはまる数字に○をつけてみよう。

	考えた	少し考えた	どちらとも いけない	あまり 考えなかった	考えなかった
① 年齢					
② 性別					
③ 言語					
④ 障害者					
⑤ 病気					
⑥ アレルギー					
⑦ ペット					

2 HUGの中で避難者のカードの配置を決める際に、どのようなことを配慮しましたか、どのような工夫をしましたか。具体的に書いてみよう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

3 HUGを通して、避難所や避難所運営に関して考えたことはありますか。

この授業を通して、変わったイメージ等を書いてみよう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号3）

1 本時のねらい

- ・ 4コマ漫画において、避難所運営の際に直面する問題への解決策を考え、避難所運営における知識の幅を広げる。

2 本時の授業

時程	内容	備考
導入 (10分)	<p>○4コマ漫画教材の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組み方法の説明 ・ 避難所設営における役割の紹介 <p>○避難所設営における役割を各班に割り当てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班長によるくじ引き等で各班の役割を決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイントで進める。 ・ この役割で最後の研究発表まで行うのでそれも伝えておく。
展開 (25分)	<p>○4コマ漫画教材スタート（ワークシート配布）</p> <p>①班の役割を認識し、与えられた場面を班で確認する。</p> <p>②問題を読んで解決策を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 状況における解決策を多く考える。 ・ その場でその対応をしたときに、出そうな意見やクレームなども考える。 <p>↓</p> <p>解決策が決まったらそれを伝えるセリフを考える。 (意見やクレーム等があるため、何通りか考えておく)</p> <p>↓</p> <p>何通りか考えたうち、まず初めに伝える声かけをひとつ決め、それを班長がタブレットで打ち込み、提出する。→担任に提出したことを報告する。</p> <p>③事例カードの配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班長がセリフの提出報告を終えたら、担任から事例カード受け取る。 ・ 事例カードを全員で確認しながら、考えた対応方法を見直したり、さらに対応を考えたりと深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クレーム等が次時で出るため、解決策はたくさん出させるように声かけをする。 ・ ワークシートに書き込みながら進めます。 <p>※4コマ漫画①としては、ここくらいまででOKです。 おそらく事例カード配布まではいかないです。 ただ、セリフの提出までは終わらせてください。</p>
終末 (10分)	<p>○ワークシートを記入する。</p>	

4コマ漫画教材ワークシート No.1 【情報班】

1 4コマ漫画を読んで、右のAかBを選んで○をつけ、その理由を書いてみよう。



Q あなたの意見はどっち？

A 名簿は張り出すべきだ

B 名簿は張り出すべきでない

〔理由〕

2 グループの人の意見を聞いてみよう。

- ①AとBを選んだ人は、それぞれ何人でしょうか。 A ()人 B ()人
- ②その意見を選んだ理由をひとりずつ発表しよう。それを聞いて下にメモをしよう。

〔メモ〕

3 グループで4コマ目のセリフを考えてみよう。

○グループ内で様々な意見があると思いますが、避難所のルールは1つに決めなければなりません。グループで出た意見をもとに、名簿のルールを決めて、避難者に説明するためのセリフを考えてみよう。

避難所でお過ごしのみなさん…

4 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

4コマ漫画教材ワークシート No.1 【庶務班】

1 4コマ漫画を読んで、右のAかBを選んで○をつけ、その理由を書いてみよう。



Q あなたの意見はどっち？

A スペースは詰めるべき

B スペースは確保してもよい

〔理由〕

2 グループの人の意見を聞いてみよう。

①AとBを選んだ人は、それぞれ何人でしょうか。 A ()人 B ()人

②その意見を選んだ理由をひとりずつ発表しよう。それを聞いて下にメモをしよう。

〔メモ〕

3 グループで4コマ目のセリフを考えてみよう。

○グループ内で様々な意見があると思いますが、避難所のルールは1つに決めなければなりません。グループで出した意見をもとに、名簿のルールを決めて、避難者に説明するためのセリフを考えてみよう。

避難所でお過ごしのみなさん…

4 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

4コマ漫画教材ワークシート No.1 【衛生班】

1 4コマ漫画を読んで、右のAかBを選んで○をつけ、その理由を書いてみよう。



Q あなたの意見はどっち？

A 在宅避難者も掃除をすべき

B 在宅避難者は掃除をしなくていい

〔理由〕

2 グループの人の意見を聞いてみよう。

- ①AとBを選んだ人は、それぞれ何人でしょうか。 A () 人 B () 人
- ②その意見を選んだ理由をひとりずつ発表しよう。それを聞いて下にメモをしよう。

〔メモ〕

3 グループで4コマ目のセリフを考えてみよう。

○グループ内で様々な意見があると思いますが、避難所のルールは1つに決めなければなりません。グループで出した意見をもとに、名簿のルールを決めて、避難者に説明するためのセリフを考えてみよう。

避難所でお過ごしのみなさん…

4 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

4コマ漫画教材ワークシート No.1 【食料物資班】

1 4コマ漫画を読んで、右のAかBを選んで○をつけ、その理由を書いてみよう。



Q あなたの意見はどっち?

A 支援物資を配る

B 支援物資を配らないでおく

〔理由〕

2 グループの人の意見を聞いてみよう。

①AとBを選んだ人は、それぞれ何人でしょうか。 A () 人 B () 人

②その意見を選んだ理由をひとりずつ発表しよう。それを聞いて下にメモをしよう。

〔メモ〕

3 グループで4コマ目のセリフを考えてみよう。

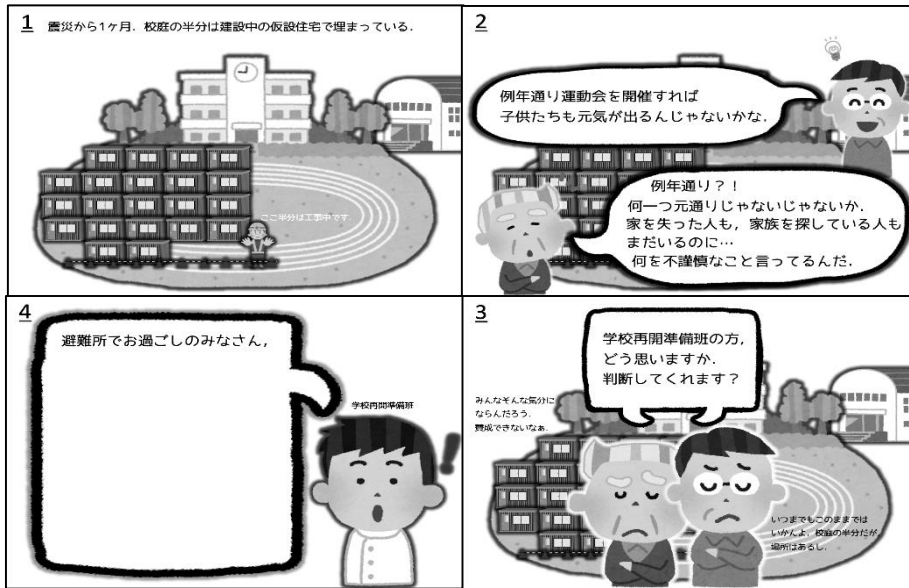
○グループ内で様々な意見があると思いますが、避難所のルールは1つに決めなければなりません。グループで出た意見をもとに、名簿のルールを決めて、避難者に説明するためのセリフを考えてみよう。

避難所でお過ごしのみなさん…

4 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

4コマ漫画教材ワークシート No.1 【学校再開準備班】

1 4コマ漫画を読んで、右のAかBを選んで○をつけ、その理由を書いてみよう。



Q あなたの意見はどちら?

A 運動会を開催すべき

B 運動会を開催すべきでない

〔理由〕

2 グループの人の意見を聞いてみよう。

- ①AとBを選んだ人は、それぞれ何人でしょうか。 A ()人 B ()人
- ②その意見を選んだ理由をひとりずつ発表しよう。それを聞いて下にメモをしよう。

〔メモ〕

3 グループで4コマ目のセリフを考えてみよう。

○グループ内で様々な意見があると思いますが、避難所のルールは1つに決めなければなりません。グループで出た意見をもとに、名簿のルールを決めて、避難者に説明するためのセリフを考えてみよう。

避難所でお過ごしのみなさん…

4 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

4コマ漫画教材ワークシート No.1 【ボランティア班】

1 4コマ漫画を読んで、右の質問の考えを書いてみよう。



Q あなただったら誰にどんな仕事を任せますか。

2 グループの人の意見を聞いてみよう。

○書いた意見をひとりずつ発表しよう。それを聞いて下にメモをしよう。

[メモ]

3 グループで4コマ目のセリフを考えてみよう。

○グループ内で様々な意見があると思いますが、避難所のルールは1つに決めなければなりません。グループで出した意見をもとに、名簿のルールを決めて、避難者に説明するためのセリフを考えてみよう。

ボランティアのみなさん…

4 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号4）

1 本時のねらい

- ・ 4コマ漫画において、避難所運営の際に直面する問題への解決策を考え、避難所運営における知識の幅を広げる。

2 本時の授業

時程	内容	備考
導入 (7分)	<p>《本時のワークシートを配布する》</p> <p>《前回のワークシートを返却する》</p> <p>○前時の振り返りをする。(前時ワークシートの3)</p> <p>○ワークシートの1に、前回考えたセリフを書く。</p> <p>○劇で各班の役割や対応方法を発表することを伝える。</p>	○班でもう一度考えさせてもいい
展開 (35分)	<p>○4コマ漫画教材の続きを行う。</p> <p>①事例カードを配布する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班長は担任から事例カード受け取る。 ・ 事例カードを班長が読み上げて、全員で確認する。 <p>②対応方法や考えられる意見やクレーム等をワークシートに書き込む。</p> <p>③ワークシートの3に班で考えた「質問・クレーム」と「対応方法」を書いて、役割を決める。</p> <p>④劇に向けて練習する。</p> <p>○事例の説明と発表を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各班でその状況を劇の形式で発表する。 <p>《劇の流れ》 1班3分程度 (※前回のパワポ使ってもよい)</p> <p>① 班長から、役割と状況を伝える。</p> <p>② 対応する役の生徒(3名)、避難してきた役の生徒(3名)でその場面を演じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題を解決するためのセリフを言う ↓ (→本時のワークシートの1) ・ クレームや意見を言う ↓ (→本時のワークシートの3) ・ それぞれに対応したセリフを言う (→本時のワークシートの3) <p>③班長がこの役割の難しさや、行ってみての感想を伝える。</p>	<p>・ 事例カードは必ず班長から範読させてください。</p> <p>・ セリフは覚えさせなくてもいいかなと思います。</p> <p>《この劇をやる目的》</p> <p>☆各班の役割をクラス全体で知り知り、考えられるクレームや意見、対応方法を共有する。そして避難所では自分の役割以外にも仕事があることを改めて知る。</p> <p>・ 次時以降でしっかりまとめの発表は行うので、今回は各事例に限定した感想等で簡単に終わらせてください。</p>
終末 (5分)	○ワークシートを記入する。	・ 前回分と今回分のワークシート2種類を回収してください。

4コマ漫画教材ワークシート No.2 【 班】

1 前回の授業で考えたセリフをもう一度書いて確認しよう。

避難所でお越しのみなさん…

2 班長は事例カードを音読して、班員に伝えましょう。
※黙読したり、勝手に違うカードを先に読むのは禁止です。

3 事例カードの内容を踏まえて、質問・クレームを考え、対応方法を班で検討しよう。
そして、劇での発表に向け、担当を決めて練習しよう。

質問・クレーム	担当	対応方法	担当
Q1		A1	
Q2		A2	
Q3		A3	

4 他の班の発表を聞いて思ったこと、感じたことを書いてみよう。

--

5 今日の授業を振り返って学んだことを書いてみよう。

--

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号5）

1 本時のねらい

- ・前時に取り組んだ4コマ漫画（災害時の事例）の学習活動を通して、避難所運営や避難所生活での留意点等をポスターにまとめ、地域の一員として学習成果を伝える力を養う。

授業展開

時程	内容	備考
導入 5分	○前時までに取り組んだ4コマ漫画（災害時の事例）の学習活動を班ごとに振り返る。	・前時までに使用したワークシートを返却し、確認させる。
展開 42分	○前時の4コマ漫画（災害時の事例）の学習活動で担当した係の立場を班ごとに「避難所ポスター」作成の内容を分担する。（5分） ※前時の係 ①庶務班 ②情報班 ③衛生班 ④食事物資班 ⑤学校再開準備班 ⑥ボランティア班 ※3種類のポスターに記載する各条件 A. 自分たちの係の仕事内容について B. 避難所生活でのルールやマナーについて C. 避難所運営者からのお願いについて ※調べてまとめる際の視点 別紙「実際の避難所であったこと」の体験談を参考に する ○個人で担当した「避難所ポスター」の内容について調べる。（15分） ○個人で担当した「避難所ポスター」の作成をする。（22分）	・各班で左のA～Cを分担させ、2人1組で1つの条件を担当する。 ※7人班は、A～Cのいずれかを3人1組とする。 ・担当が決まったら、誰が何の担当をするのか集約する。 ※別紙配布、班長が担任に提出する。 ・タブレット端末を使用し、ペアで調べさせる。 ・ポスター（画用紙B4サイズ横書き）に個人で作成させる。
終末 3分	○ポスター作成の進捗状況を班内で確認し、次回の授業までの計画を立てる。	

※ポスター作成に要する時間がかかることを想定して、冬休みの宿題として進めさせる

- ・宿題：ポスター作成と発表原稿の作成（発表原稿はポスターの裏に記載） 提出期限：1月17日（火）◎
- ・発表原稿は1人30～45秒で作成
- ・ポスターは画用紙四切に拡大両面印刷でしようする

※班ごとの調べ学習・ポスターづくりのペアの分け方（6人班例）

- ・横並び2人で1ペアとする

ペアA	自分たちの係の仕事内容について
ペアB	避難所生活でのルールやマナーについて
ペアC	避難所運営者からのお願いについて

避難所ワークシート

めあて 前時に取り組んだ4コマ漫画(災害時の事例)の学習活動を通して、避難所運営や避難所生活での留意点等をポスターにまとめる

1 前時までに取り組んだ4コマ漫画(災害時の事例)の学習活動を班ごとに話し合っ振り返ろう

視点①:自分の係の仕事はどのような内容?

視点②:どのようなセリフを言うとよかったのか?

視点③:避難者にどのような対応をすればよかったのか?

視点④:避難者に守ってほしいルールやマナーは何があったのか?

2 避難所ポスターを作成しよう

(1)自分の班は… 下の①~⑥に○をつけよう!

- ① 庶務班 ② 情報班 ③ 衛生班
④ 食事物資班 ⑤ 学校再開準備班 ⑥ ボランティア班

(2)自分がペアで担当して作成するポスターの内容は… 下のA~Cに○をつけよう!

- A. 自分たちの係の仕事内容について
B. 避難所生活でのルールやマナーについて
C. 避難所運営者からのお願いについて

(3)自分たちの班の避難所ポスターの担当者を整理しよう

班長が別紙、避難所ポスター担当者一覧に記入し、担任の先生に提出しましょう。

(4)ポスター作成の条件

① 見出しをつけよう

- ・1目でポスターが何の内容についてまとめているのかわかるようにすること
- ・文字は太く濃く、レタリングをすること

② 伝える内容を書こう

- ・伝えたい内容は多くて2つ程度
- ・「実際の避難所であったこと(体験談)」を参考に考えてみよう。

データ: タブレット → 晴海中学校 → O2 赤学年 → R4 → 防災研究

- ・箇条書きで完結にまとめる 文字が多すぎると読み手に伝わりにくい
- ・伝える細かい内容は「原稿用紙」に書くこと

③ 構成を考えよう

- ・色は黒を除いて「3色以上」は使うこと
- ・文字は濃く・はっきりと・ていねいに書くこと
- ・イラスト等を記入して興味・関心をもってもらうように工夫すること

(5)ポスター原稿の条件

- ・発表原稿は45秒以内に納めること
※文字数の目安は250文字程度です（個人差はあります）
- ・一つの文は長くなりすぎないようにすること
- ・発表に向けて原稿は暗記できるようにすること

3 伝える内容を整理しよう

•

•

•

4 ポスター例

あくまで参考にしてください。この例より、よいポスターができることを楽しみにしています！

みんなのためのボランティア班

★避難してきた皆さんへ

①冷たい目線はNGです・・・

★「ちゃんとやって？」
言葉に気をつけましょう

②みんなで助け合いましょう

★気づかいを大切に！！



2年〇組〇番 氏名 〇〇 〇〇

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号6）

1 本時のねらい

- ・HUG ゲームを通して、避難所の運営について学ぶ。また、地域防災に関わる姿勢を育み、新たな視点で「防災教育」を考える機会を作る。

2 本時の授業

時程	内容	備考
導入 2分 5分	<p>●オリエンテーション</p> <p>○今日の流れについて</p> <p>○HUG の状況や設定の説明</p> <p>《設定》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16；30 首都直下大地震発生 ・12月21日 晴れ 最高気温 10℃ 最低気温 3℃ ・停電、ガス遮断、水道断水、電話通じない、液状化 	パワーポイント
展開 3分 10分 (5分×2) 20分	<p>●HUG ゲームの実施</p> <p>(1) チュートリアル</p> <p>最初の何名かの避難者を全員でゆっくりやってみる</p> <p>(2) ゲーム実施</p> <p>①図面を広げ、場所の確認をする。 (体育館、格技室、会議室、作法室、LL 教室、校庭)</p> <p>②読み手が避難者のカードを10秒ごとに1家族ずつ読んでいく。それを晴海中に避難してきた避難者と仮定し、どの場所に案内するか考えて配置していく。</p> <p>③途中、イベントカードも読まれる。それについても避難所の運営者として対応していく。 (例「救援物資が届きました。どこに置きますか?」) また、それは掲示板に書き込んだりして対応結果を記録しておく。</p> <p>(3) 振り返り（班ごと→全体共有）</p> <p>○できた点やできなかった点。自分達の作成した配置を見直したときに起こりそうな問題。どうすればいいのかわからなかった点。などを話し合う。 →各クラスで1班発表する</p>	<p>やり方を確認しながらやってみる</p> <p>○5～6人グループを編成 (生活班をそのまま使う)</p> <p>○グループを半分に分け、カードの配置を考えるグループ、その考えられた配置にカードを置くグループに分かれる。</p> <p>○5分経ったらその役割を交代して、さらに5分間行う。</p> <p>○振り返りは振り返り用のワークシートを班で1枚用意し、そこに書き込む形で行う。</p>
終末 10分 10分	<p>○実際の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に被災した方や、実際に避難所で起こった出来事などを話してもらう。 <p>○振り返りアンケート</p>	実際に避難所の運営に携わった方がいるのでその方からお話をいただく。

必要なもの

プロジェクター、ワークシート、太めのマッキーペン、HUG のグッズ

1 本時のねらい

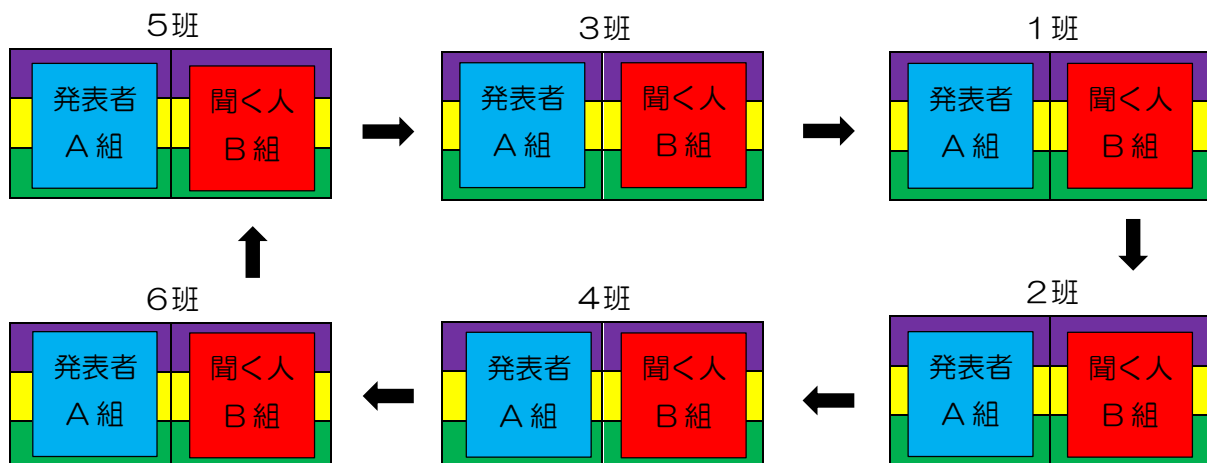
- 前時までに取り組んだHUGゲーム（避難所設営ゲーム）と4コマ漫画（災害時の事例）の学習活動を通して、避難所運営や避難所生活での留意点をポスターにまとめ、地域の一人として学習成果を伝える力を養う。
- 班内で発表をして、発表方法の改善点や想定される質問に答えを用意し、よりよい発表に向けて準備をする。

授業展開

時程	内容	備考
導入 10分	○個人で「避難所ポスター」の班内発表作成に向けて準備をする。	
展開 35分	○個人で作成した「避難所ポスター」を班内で発表する。（10分） ※生活班を A組 と B組 に分けて発表をする。 ①ペアで担当したテーマ（A～C）を班の中で2グループに分ける【発表側】と【聞く側】 A. 仕事内容について B. ルールやマナーについて C. お願いについて ②【発表側】： 1人30～45秒 で発表する ※時間厳守で発表順は A・B・C の順番 ③【聞く側】：1分間で質問をする ④【発表側】：質問に対して回答をする ⑤【発表側】と【聞く側】の立場を変え、③と④を行う ○班内での発表を聞いて、発表の仕方を互いに評価し合い、想定される質問に答えを確認する。（25分）	■学習した成果をもとに地域住民に向けてよりよい避難所生活ができる「避難所ポスター」を作成することができる。（評価規準） ・ワークシートに記述させる。
終末 10分	○完成させた「避難所ポスター」を班で共有し、発表に向けて発表順を確認する。 ○屋台村方式の発表方法を確認し、生活班を A組 と B組 に分けて、移動の確認をする。	・「自分たちの係の仕事内容について「避難所生活でのルールやマナーについて」「避難所運営者からのお願いについて」で A組 と B組 を分ける。

■屋台村方式の発表方法

- 生活班（6人）を1つの班とし、生活班内で **A組**（＝発表者）と **B組**（＝各班の発表を聞く人）に分ける
- A組**が発表している間、**B組**はローテーション（下の⇒）順に各班の発表を聞いて回る。
例）生活班 1班 **A組** → 2班 **A組** → 4班 **A組** → 6班 **A組** → 5班 **A組** → 3班 **A組** の順
※発表時間 発表2分（1人45秒） 質疑応答1分 × 5班 = 15分 × 2 = 合計30分
※発表方法 自分が担当したポスターの内容を30～45秒で発表する
- B組**が各班の発表をすべて聞き終わったら、**A組**が各班の発表を聴く人に、**B組**のが発表者となり、役割を交代して（2）の活動を行う



避難所ワークシート

めあて 班で発表を通して発表方法の改善点や想定される質問を考え、本番に向けて準備する

1 班でポスターの発表をする ※本番と同じ発表方法

やり方 ①ペアで担当したテーマ(A~C)を班の中で2グループに分ける【発表側】と【聞く側】

A. 仕事内容について B. ルールやマナーについて C. お願いについて

- ②【発表側】：1人30~45秒で発表する ※時間厳守で発表順はA・B・Cの順番
- ③【聞く側】：1分間で質問をする
- ④【発表側】：質問に対して回答をする
- ⑤【発表側】と【聞く側】の立場を変えて、③と④を行う

	発表を聞いて分かったことを書く
A. 自分たちの係の仕事内容について	
B. 避難所生活でのルールやマナーについて	
C. 避難所運営者からのお願いについて	

2 班で想定される質問と回答を考える

	想定される質問	回答
A. 自分たちの係の仕事内容について		
B. 避難所生活でのルールやマナーについて		
C. 避難所運営者からのお願いについて		

総合的な学習の時間：防災教育（授業番号8）

1 本時のねらい

各班が作成した「避難所ポスター」を発表し合い、発災時の避難所生活の留意点を検討する活動を通して、地域防災に貢献する態度と当事者意識を養う。

授業展開

時程	内容	備考
導入 5分	○各班、屋台村方式の発表準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・机の配置を生活班の形にさせる。 ・担任はタブレットを起動し、タイマーを投影の準備をする。
展開 37分	<p>○各班1人1枚作成した「避難所ポスター」を発表する。</p> <p>○他の班の発表を聞きながら、地域住民の立場に立って、避難所生活時の疑問点を質問する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台村方式の発表を通じて、個人の発表する力を育ませる。 ・自分の班の発表は聞かない。 ・質疑応答の時間を確保し、発表者と聞く側で避難所生活について興味・関心を高める。 ・ワークシートに発表を聞いて分かったことを簡潔に記入させる。
まとめ 8分	<p>○各班の「避難所ポスター」の発表を踏まえて、ワークシートに記入し、振り返る。（5分）</p> <p>○ワークシートに記入したことを発表する。（3分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発災時の避難所生活での留意点や当事者（避難した人や避難所運営をする人）の立場に立って学習活動を振り返らせる。

■屋台村方式の発表方法

(1) 生活班（6人）を1つの班とし、班内で **A組（＝発表者）** と **B組（＝各班の発表を聞く人）** に分ける。

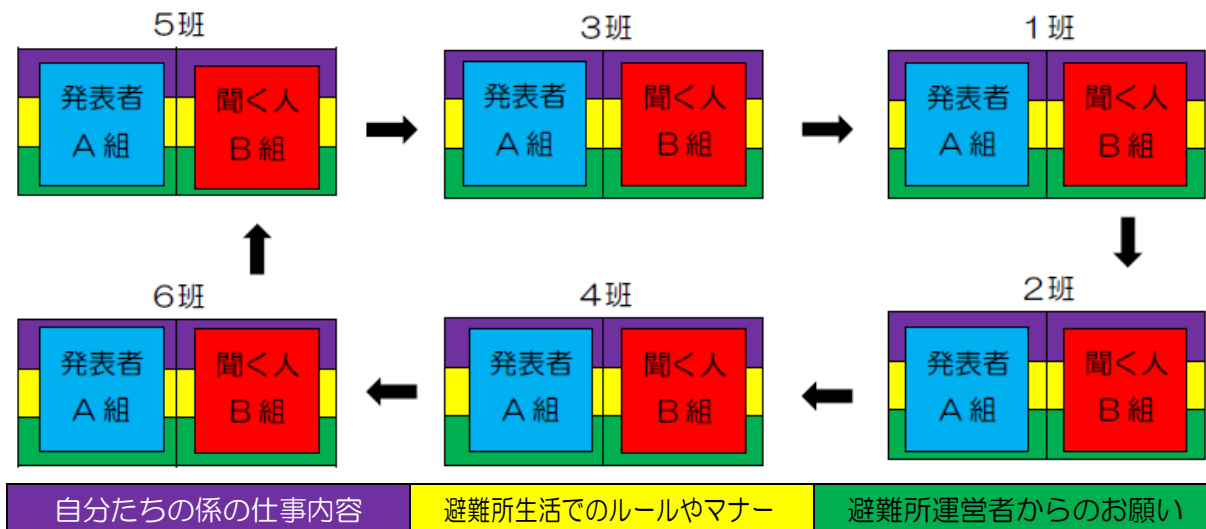
(2) **A組** が発表している間、**B組** はローテーション（下の→）順に各班の発表を聞いて回る。

例) 生活班 1班 A組 → 2班 A組 → 4班 A組 → 6班 A組 → 5班 A組 → 3班 A組の順

※発表時間 **発表** 2分15秒（1人45秒） + **質疑応答** 1分 + **移動** 10秒 × 5班
 = 約17分 × 2 = **【合計】34分**

※発表方法 自分が**担当したポスターの内容**を30～45秒で発表する

(3) **B組** が各班の発表をすべて聞き終わったら、**A組** と **B組** の役割を交代して（2）の活動を行う。



避難所ワークシート

めあて 避難所生活について学び、地域防災の理解を深める

1 発表活動 「 各班の発表を聞いてわかったことや印象に残ったことを書く 」

※自分の班の内容は書かない

①庶務班	
②情報班	
③衛生班	
④食事物資班	
⑤学校再開準備班	
⑥ボランティア班	

2 まとめ 「 「避難してきた人」や「避難所設営をする人」の立場で大切にしなければならないことは何か 」

.....

.....

.....

.....

2年 _____ 組 _____ 番 名前 _____